

関西日中関係学会

2017年度 春季講演会／懇親会を開催



関西日中関係学会は、4月22日（土）総会終了後の午後3時より、大阪市北区の神仙閣において「春季講演会」が行われ、2名の講師による講演が行われた。

①伊藤正一氏 関西学院大学 副学長（本会新会長）：

「変化する中国経済とその課題」と題し、近年の中国経済を、マクロ・ミクロの様々な面から、その現状と直面している課題について説明いただいた。

②坂和 章平氏 坂和総合法律事務所 所長：

「坂和的日中交流の楽しみ方と坂和的中國電影論」と題し、弁護士と映画評論家の二足の草鞋を履き活動する坂和氏の日中友好交流・これまで観てきた中国映画について講演いただいた。

尚、講演会終了後、同会場において懇親会が行われ、講師の方々も交え19名が出席し、和やかに歓談が行われた。